

学校給食の放射線量測定結果について

このことについて、令和２年７月６日分の給食について測定しましたので、結果を下記のとおりお知らせします。

１．検査日 令和 ２ 年 ７ 月 ６ 日

２．検査方法

調理済みの１食分すべてを混ぜ合わせたものを、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により測定

測定時間 ２，０００秒

検査機関 (株) 静環検査センター（静岡県藤枝市）

３．検査日の献立

A（吉田町小中学校）	B（牧之原市榛原地区小中学校）
ご飯 牛乳 いわしの梅煮 野菜のたくあんあえ 炒り豆腐	ご飯 牛乳 星形コロッケ 豚肉とたけのこのみそ炒め 七夕汁 七夕デザート

４．検査結果

学校給食で実際に児童生徒に提供した給食１食分を測定

提供地区	測定結果（Bq／Kg）		
	放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137
A（吉田町小中学校）	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．５
B（牧之原市榛原地区小中学校）	不検出 ＜ 0．６	不検出 ＜ 0．７	不検出 ＜ 0．５

「＜」の横の数値は、検出限界値を表しており、測定器が検出可能な最小濃度です。

問合せ先 吉田榛原学校給食共同調理場
電 話 ３２－１７５０